

どなたでも
歓迎！

咲きほこれ！あきたウーマンパワー応援事業
女性の活躍推進プロジェクト「ラウンドテーブル」講演会

私たちが活躍する未来にむけて

講 師

株式会社CLホールディングス取締役
株式会社LegalOn Technologies事業開発責任者
安田 幸代 氏



◆プロフィール

1992年、株式会社リクルート（現在の株式会社リクルートホールディングス）入社。新卒入社以来、企業向けの新卒採用・中途採用・組織活性に関わる様々な活動やプロジェクトに従事。2014年、新卒旋統括執行役員に就任し、新卒人材紹介事業と“WORK IN JAPAN”という世界からの優秀な大学生を日本企業に紹介する2事業を担当。通期MVP、イノベーション賞（ARINA）、最優秀経営者賞など、受賞歴多数。その他活動として、一般社団法人日本人材紹介事業協会理事、NPO法人J-Winにてダイバーシティーマネジメント支援活動を行った。

2019年5月より株式会社エクサウィザーズ入社。はたらくAI & DX 研究所エグゼクティブフェロー、執行役員としてAIによる社会課題解決に向けて複数のプロダクト・サービスを立ち上げた。

2022年3月より株式会社CLホールディングス社外取締役。

2022年11月より株式会社LegalOn Technologies事業開発責任者。

日 時

令和4年12月21日（水）13:30～15:00（開場時間13:00）

※会場参加の方限定で、60分の講演後に質疑応答を15分程度行います。

会 場

秋田市にぎわい交流館AU 3階「多目的ホール」

（秋田市中通一丁目4番1号）

参加方法

①**会場**（定員：先着100名）

※会場の定員は変更となる場合があります。

②**オンライン**

※通信料は参加者負担となります。

申込方法

令和4年12月15日（木）までに、QRコードまたは

県公式サイトからお申し込みください。

秋田県公式サイト「美の国あきたネット」

URL: <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/68951>



QRコードは（株）デンソーウェブの登録商標です。

◆感染症予防に関するお願い

- ・マスクの着用や手指消毒等の感染症予防対策にご協力をお願いします。
- ・発熱や咳・鼻水等の感冒症状のある方はご来場をお控えください。
- ・会場にて、「秋田県版新型コロナ安心システム」のQRコードを読み取ってください。

問い合わせ

女性の活躍推進プロジェクト「ラウンドテーブル」事務局
（秋田県次世代・女性活躍支援課内） ☎018-860-1555

女性の活躍推進プロジェクト「ラウンドテーブル」の取組紹介

◆「ラウンドテーブル」とは？

秋田県の女性活躍に関する課題解決に向け、2021年12月に発足した、官民一体のプロジェクトです。

秋田県の 現状・課題

- ①女性管理職の比率が低迷（東北6位、全国40位）
- ②女性自身が管理的部門に就くことに消極的
- ③女性の挑戦を引き出すロールモデルやメンターの不足

◆プロジェクトチーム スタッフ◆

- ・損害保険ジャパン株式会社 秋田支店
- ・株式会社秋田銀行
- ・株式会社北都銀行
- ・株式会社プレスステージ・インターナショナル
- ・社会福祉法人秋田県民生協会
- ・東日本電信電話株式会社 秋田支店
- ・東日本旅客鉄道株式会社 秋田支社
- ・東北電力株式会社 秋田支店
- ・秋田県警察本部
- ・秋田県庁

◆「ラウンドテーブル」の構成

第1部：講演会

- ・毎回異なる講師・講演テーマを設定します。
- ・毎回参加者を広く募集し、オンライン参加の定員はありません。
- ・興味のある方は、どなたでも参加可能です。

第2部：ワークショップ

- ・参加者は、高校生～社会人までの女性です。
- ・女性のキャリアアップや思い描く女性リーダー像など、自由に意見交換を行います。
- ※参加は、事前に登録された学校や企業の女性に限ります。

講演会を通じて「今、まさに輝いている女性」の経験談やメッセージを聴き、ワークショップを通じて女性同士が思いや悩みを共有するのが、「ラウンドテーブル（自由な意見交換の場）」です。
「ラウンドテーブル」の活動は、女性自らの成長を促し、女性の挑戦や活躍を応援できる環境づくりを進めています。

◆8月29日開催「ラウンドテーブル」参加者の声◆

【第1部：講演会】

- ・講師のように自分の軸をしっかりと持ち、常に成長する姿勢でありたい。
- ・キャリア形成だけでなく、誰でも日頃から活用できそうなお話が多かった。学びから得たポイントを押さえながら、自己アピールをしてみたい。
- ・自分が変わるためには、小さな一歩でも踏み出し、チャレンジを積み重ねて継続していくことが大切だと実感した。

【第2部：ワークショップ】

- ・自分が成長するタイミングをつかむには、様々な場に参加して交流しながら他人の意見を聞くことで、気づきが生まれると学んだ
- ・皆さんの「なりたい自分」の発表に刺激を受け、自然と「自分も行動しよう」と思えた。
- ・身近な人の努力が、自分のモチベーション向上や目標達成に繋がると実感した。自分らしくということを通じて、自分の目標を持って生きていきたい。

◆「オール秋田」で目指すゴールは…

- ◆女性の挑戦や活躍への意識改革の推進
- ◆企業や地域の枠を越え、女性同士のネットワークの構築・拡大
- ◆自分の持っているポテンシャルの発見、発揮
- ◆生き生きと働き続けられるモチベーション、コミュニケーション能力の向上
- ◆今後のキャリアアップを見据えたスキルの習得、視野拡大
- ◆自分に合ったビジョン・ライフプランが描けるようになる